

2024年9月22日実施

令和6年度（第71回）  
情報処理検定試験  
第3級 筆記試験問題

注意事項

- 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
- 試験問題は6ページあります。
- 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 電卓などの計算用具は使用できません。
- 筆記用具などの物品の貸借はできません。
- 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

## 【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. データの書き込みや消去を自由に行うことができ、電源を切っても記憶内容が消えない半導体を使った補助記憶装置。
2. スマートフォンやコンピュータなどに導入したソフトウェアをシステムから削除すること。
3. 電波を利用して、ICタグのデータを専用の装置で読み書きする技術。
4. インターネット上にある膨大なWebページの中から、キーワードなどを用いて、目的のページを見つけ出すシステム。
5. ユーザに気づかれずにコンピュータ内部へ不正侵入し、収集した情報を外部に送信するプログラム。

## 解答群

- |             |         |             |
|-------------|---------|-------------|
| ア. インストール   | イ. RFID | ウ. DVD      |
| エ. スパイウェア   | オ. HTML | カ. アンインストール |
| キ. EC       | ク. ワーム  | ケ. 検索エンジン   |
| コ. フラッシュメモリ |         |             |

## 【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. USB                                      2. リアルタイム処理                                      3. ファイルサーバ  
4. スпамメール                                      5. バイオメトリクス認証

## &lt;B群&gt;

- ア. 不特定多数の受信者に対して、一方的に送られる大量の迷惑メール。
- イ. データ処理方式の一つで、発生したデータを一定期間または一定量まとめて一括で処理する方式。
- ウ. マウスやキーボードなどの周辺機器を、コンピュータと最大127台接続できるインタフェース規格。
- エ. 受信者に対して、受信内容を他の人へ連鎖的に転送するよう促す迷惑メール。
- オ. 静脈や声紋など、人間の身体的な特徴を利用して、本人確認を行うしくみ。
- カ. デジタル家電などで使われるインタフェース規格。1本のケーブルで映像・音声・制御信号を合わせて送受信することができる。
- キ. データの保存やファイル共有などの管理を行う専用のサーバ。
- ク. データ処理方式の一つで、データが発生すると即座に処理を行う方式。
- ケ. コンピュータシステムを利用する際、ユーザIDとともに入力する数値や文字列。
- コ. ネットワークに接続された複数のコンピュータから印刷要求を受信し、プリンタに順次出力する機能を持つサーバ。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア，イ，ウの中から選び，記号で答えなさい。

1. 10進数の 20 を2進数で表したものの。

ア. 1010

イ. 10100

ウ. 10110

2. 1,000,000,000分の1秒を表す時間の単位。

ア. ms

イ.  $\mu$ s

ウ. ns

3. コンピュータ画面などをスクリーンに投影する装置。プレゼンテーションを行う際に利用されることが多い。

ア. プロジェクタ

イ. プロバイダ

ウ. イメージスキャナ

4. 画面上に表示しきれない部分を見るために，表示範囲を上下，左右に移動して表示させる操作。

ア. フォーマット

イ. ブラウザ

ウ. スクロール

5. インターネットを安全に利用できるように，Webページへのアクセスやアプリケーションソフトウェアのダウンロードなどを制限すること。

ア. GUI

イ. フィルタリング

ウ. オンラインストレージ

## 【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある高等学校の進学先一覧表である。表の7行目と8行目の間に1行分の空白行を挿入したい。これを実行するための指定方法として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	進学先一覧表			
3	学校名	学部	学科	人数
4	A大学	経済	経済	1
5	B大学	経営	経営	3
6	C大学	商	経済	2
7	D大学	社会	メディア	1
8	E専門学校		建築	1
9	F専門学校		税理士	2
10				

ア. 

7	D大学
8	E専門学校

  
(7行目と8行目を選択)

イ. 

7	D大学
8	E専門学校

  
(7行目を選択)

ウ. 

7	D大学
8	E専門学校

  
(8行目を選択)

問2. 次の表は、ある文化祭の入場者数比較表である。「増減率」を小数第1位まで表示したい。小数点以下の表示桁数を増やすボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	入場者数比較表			
3			単位：人	
4	区分	2023年	2024年	増減率
5	中学生	589	753	28%
6	高校生	623	592	-5%
7	一般	1,008	1,092	8%
8	合計	2,220	2,437	10%

ア. 

.00
>.0

イ. 

<.0
.00

ウ. 

%
---

問3. 次の表は、あるアパレルショップが作成した注文書である。D1は、本日の日付を求める。D1に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、本日は2024年9月22日である。

	A	B	C	D
1			発行日	2024/9/22
2	注文書			
3	品名	数量	単価	金額
4	パーカー	10	2,300	23,000
5	Tシャツ	15	1,500	22,500
6			合計	45,500

ア. =COUNT(B4:B5)

イ. =COUNTA(C1)

ウ. =TODAY()

問4. 次の表は、人気アーティスト一覧表である。表はある項目を基準として降順に並べ替えてある。基準とした項目名として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	人気アーティスト一覧表			
3	アーティスト名	10代	20代	30代
4	グリーン〇〇	1,309	1,301	895
5	伊藤 〇〇	1,230	1,309	961
6	ゴールド〇〇	1,103	1,510	1,023
7	近藤 〇〇	705	809	694
8	〇〇だるま	603	850	1,501

ア. 10代

イ. 20代

ウ. 30代

問5. 次の表は、あるギフト専門店の新商品登録表である。「商品コード」の左端から2文字は、「分類別」を表している。「分類別」を抽出するために、C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	新商品登録表			
3	商品名	商品コード	分類別	分類名
4	急速充電器	DS33400	DS	電子機器
5	蛍光マーカー	HK10220	HK	筆記具
6	骨伝導イヤホン	DS32500	DS	電子機器
7	シャープペンシル	HK10180	HK	筆記具
8	12桁卓上電卓	JM21800	JM	事務用品
9	多機能ボールペン	HK11000	HK	筆記具
10	8桁手帳型電卓	JM20999	JM	事務用品

ア. =MID(B4,2,2)

イ. =LEFT(B4,2)

ウ. =RIGHT(B4,2)

## 【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表のD1は、次の式が設定されている。D1に表示される値を答えなさい。

	A	B	C	D
1	10	5	3	*

(注) \*印は、値の表記を省略している。

$$=A1+B1*C1^2$$

問2. 次の表とグラフは、8月のある地域における水族館来場者数を集計したものである。次の(1), (2)に答えなさい。

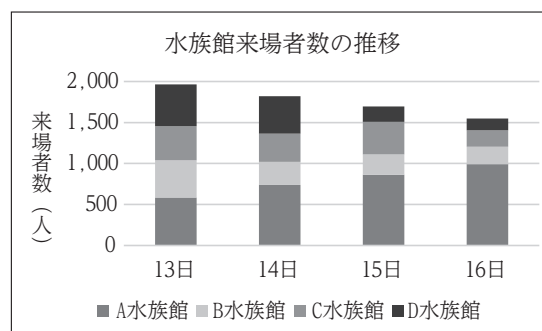
(1) 作成されたグラフのデータの範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. A3:E7
- イ. A3:E8
- ウ. B3:E8

(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

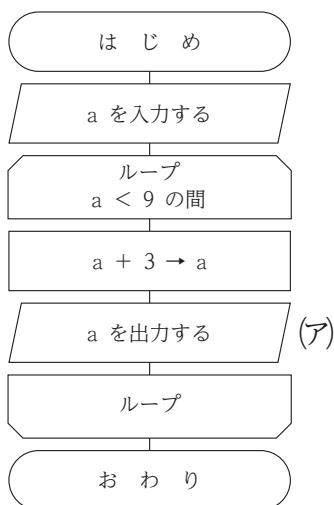
- ア. 14日の来場者数が、最も多いのは「B水族館」である。
- イ. 水族館全体の来場者数は毎日減少しているが、「A水族館」の来場者数は毎日増加している。
- ウ. 「C水族館」の来場者数は、15日より16日の方が多い。

	A	B	C	D	E
1	水族館来場者数				
2	水族館来場者数				
3	水族館名	13日	14日	15日	16日
4	A水族館	586	740	865	992
5	B水族館	452	281	247	211
6	C水族館	417	342	397	203
7	D水族館	510	457	188	142
8	合計	1,965	1,820	1,697	1,548



## 【6】 流れ図にしたがって処理するとき、次の各問いに答えなさい。

## &lt;流れ図&gt;



問1. a の値が 1 のとき、(ア)で1回目に出力される a の値を答えなさい。

問2. a の値が 1 のとき、(ア)の処理を何回実行するか答えなさい。

【7】 次の表は、東北地方の農業産出額の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

## 資料

畜産 農業産出額	
単位：億円	
県名	金額
青森	979
岩手	1,714
宮城	752
秋田	378
山形	411
福島	487

米 農業産出額	
単位：億円	
県名	金額
青森	405
岩手	468
宮城	630
秋田	852
山形	689
福島	589

野菜 農業産出額	
単位：億円	
県名	金額
青森	657
岩手	241
宮城	266
秋田	295
山形	426
福島	460

果実 農業産出額	
単位：億円	
県名	金額
青森	1,051
岩手	137
宮城	23
秋田	85
山形	766
福島	300

その他 農業産出額	
単位：億円	
県名	金額
青森	76
岩手	100
宮城	66
秋田	60
山形	102
福島	134

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	東北地方の農業産出額								
3	単位：億円								
4	県名	畜産	米	野菜	果実	その他	合計	米の割合	備考
5	青森	979	405	657	1,051	76	3,168	12.8%	C
6	①	1,714	468	241	137	100	2,660	17.6%	C
7	宮城	752	630	266	23	66	1,737	36.3%	B
8	秋田	378	852	②	85	60	1,670	51.0%	A
9	山形	411	689	426	766	③	2,394	28.8%	B
10	福島	487	589	460	300	134	1,970	29.9%	B
11	平均	787	606	391	394	90			
12	最大	1,714	④	657	1,051	134			
13	最小	378	405	241	⑤	60			

**作成条件**

1. 資料を参考にして、A5～F10にデータを入力する。
2. 「合計」は、「畜産」から「その他」の合計を求める。
3. 「米の割合」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、%で小数第1位まで表示する。

**「米 ÷ 合計」**

4. 「備考」は、「米の割合」が 50.0% 以上の場合、A を、25.0% 以上 50.0% 未満の場合、B を、それ以外の場合、C を表示する。
5. 「平均」は、各列の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
6. 「最大」は、各列の最大値を求める。
7. 「最小」は、各列の最小値を求める。

問1. 表の①～⑤に表示されるデータを答えなさい。

問2. G5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =SUM(B5:B10)

イ. =SUM(B5:E5)

ウ. =SUM(B5:F5)

問3. H5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =ROUND(C5/G5,3)

イ. =ROUND(C5/G5,1)

ウ. =ROUND(C5/G5,0)

問4. I5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =IF(H5<=50.0%,"A",IF(H5<=25.0%,"B","C"))

イ. =IF(H5>=50.0%,"A",IF(H5>=25.0%,"B","C"))

ウ. =IF(H5>=50.0%,"C",IF(H5>=25.0%,"B","A"))

問5. B11に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =AVERAGE(B5:B10)

イ. =MAX(B5:B10)

ウ. =MIN(B5:B10)

(令和6年9月22日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会  
令和6年度(第71回)情報処理検定試験 第3級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【5】	問1	問2	
		(1)	(2)

【6】	問1	問2
		回

【7】	問1				
	①	②	③	④	⑤

問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計



(令和6年9月22日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会  
令和6年度(第71回)情報処理検定試験 第3級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	コ	カ	イ	ケ	エ

【2】	1	2	3	4	5
	ウ	ク	キ	ア	オ

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	ア	ウ	イ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ウ	ア	イ

各3点  
20問

小計

60

【5】	問1	問2	
		(1)	(2)
	55	ア	イ

【6】	問1	問2
	4	3 回

【7】	問1				
	①	②	③	④	⑤
	岩手	295	102	852	23

問2	問3	問4	問5
ウ	ア	イ	ア

※ 【7】問1は①～⑤のすべてができて正答とする。

各4点  
10問

小計

40

得点合計

100

2024年9月22日実施

令和6年度（第71回）  
情報処理検定試験  
第3級 実技試験問題

注意事項

- 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
- 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」のA1のセルに  
**試験場校名および受験番号**を入力してください。
- 試験問題は2ページあります。
- 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
- 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

次の資料は、ある国の新幹線における車内販売の分類別売上数量と飲料の商品別売上高である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

## 資料

分類	5月	6月	7月	8月
アイス	1,364	1,837	2,509	4,192
飲料	17,352	14,971	16,528	18,924
弁当・パン	5,473	4,429	5,486	5,391
菓子	5,135	4,072	5,284	6,816
新幹線グッズ	3,521	2,780	2,923	3,315
お土産	3,146	2,665	2,310	3,927

商品	5月	6月	7月	8月
炭酸飲料	351	458	505	795
果汁飲料	465	251	273	344
緑茶	812	700	773	687
コーヒー	1,306	1,158	1,279	1,374
その他	145	97	110	158

## 作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔設定する書式：罫線〕  
〔設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%、小数の表示桁数〕

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. 分類別売上数量」は、次のように作成する。

- 「平均」は、「5月」から「8月」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
- 「最大」は、「5月」から「8月」の最大値を求める。
- 「順位」は、「8月」を基準として、降順に順位を求める。

- 円グラフは、「1. 分類別売上数量」から作成する。

- データラベルを設定し、割合を%で小数第1位まで表示する。
- 「飲料」を切り離す。

- 「2. 飲料の商品別売上高」は、次のように作成する。

- 「合計」は、各列の合計を求める。
- 「構成比」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

**〔8月 ÷ 8月の合計〕**

- 「備考」は、「8月」が「5月」より大きい場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

- 折れ線グラフは、「2. 飲料の商品別売上高」から作成する。

- 数値軸の目盛は、最小値(200)、最大値(1,400)、および間隔(400)を設定する。
- 軸ラベルの方向を設定する。
- 凡例の位置を設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

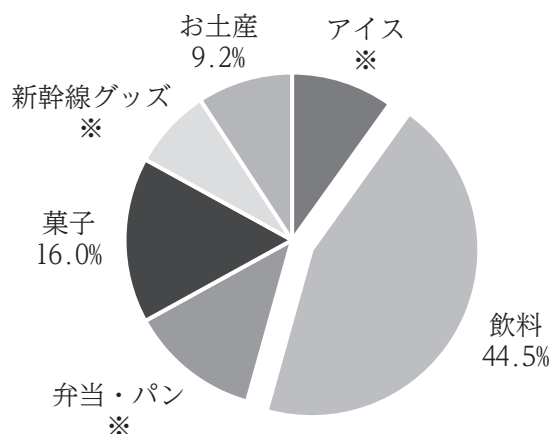
## 車内販売一覧表

### 1. 分類別売上数量

単位：個

分類	5月	6月	7月	8月	平均	最大	順位
アイス	1,364	1,837	2,509	4,192	2,476	4,192	4
飲料	17,352	14,971	16,528	18,924	※	※	※
弁当・パン	5,473	4,429	5,486	5,391	※	※	※
菓子	5,135	4,072	5,284	6,816	※	※	※
新幹線グッズ	3,521	※※	※※	3,315	※	※	※
お土産	3,146	※※	※※	3,927	※	※	※

### 8月の売上数量割合

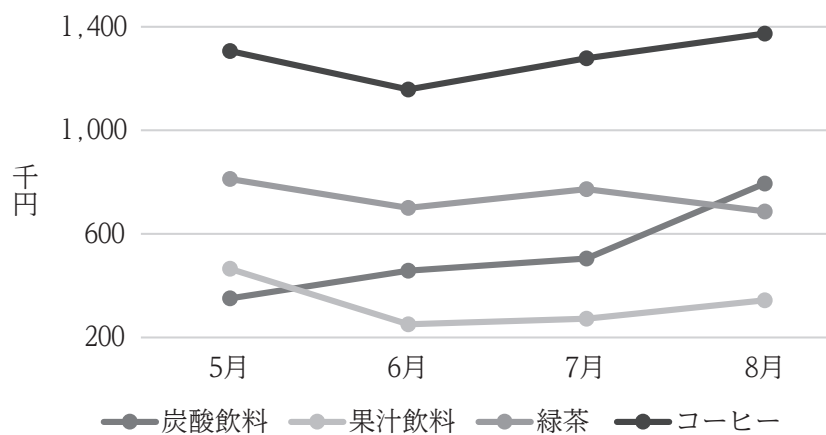


### 2. 飲料の商品別売上高

単位：千円

商品	5月	6月	7月	8月	構成比	備考
炭酸飲料	351	458	505	795	23.7%	○
果汁飲料	465	251	273	344	※	※
緑茶	812	700	773	687	※	※
コーヒー	1,306	※※	※※	1,374	※	※
その他	145	※※	※※	158	※	※
合計	※	※	※	3,358		

### 飲料の商品別売上高の推移



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会  
 令和6年度（第71回）情報処理検定試験 第3級 実技  
 審査基準

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	車内販売一覧表								
2									
3									
4	1. 分類別売上数量								単位：個
5	分類	5月	6月	7月	8月	平均	最大	順位	
6	アイス	1,364	1,837	2,509	4,192	2,476	4,192	4	
7	飲料	17,352	14,971	16,528	18,924	16,944	18,924	1	
8	弁当・パン	5,473	4,429	5,486	5,391	5,195	5,486	3	
9	菓子	5,135	4,072	5,284	6,816	5,327	6,816	2	
10	新幹線グッズ	3,521	2,780	2,923	3,315	3,135	3,521	6	
11	お土産	3,146	2,665	2,310	3,927	3,012	3,927	5	
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30	2. 飲料の商品別売上高								単位：千円
31	商品	5月	6月	7月	8月	構成比	備考		
32	炭酸飲料	351	458	505	795	23.7%	○		
33	果汁飲料	465	251	273	344	10.2%			
34	緑茶	812	700	773	687	20.5%			
35	コーヒー	1,306	1,158	1,279	1,374	40.9%	○		
36	その他	145	97	110	158	4.7%	○		
37	合計	3,079	2,664	2,940	3,358				
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									
52									
53									
54									

8月の売上数量割合

飲料の商品別売上高の推移

配点

- ① コンマ ..... 5点×1箇所=5点  
(「1. 分類別売上数量」のコンマがすべて設定されている)
- ② 表の作成( )の箇所 ..... 5点×11箇所=55点  
注1 緑茶が空白, コーヒーが○。
- ③ 罫線 ..... 5点×1箇所=5点  
(「2. 飲料の商品別売上高」の罫線が正確にできている)
- ④ グラフの作成( )の箇所 ... 5点×7箇所=35点  
注2 数値 (7.8%)。  
注3 分類名が飲料であり, 飲料のみが切り離されている。  
注4 方向。  
注5 最小値 (200), 最大値 (1,400), および間隔 (400)。  
注6 「8月」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。  
注7 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。「その他」がないこと。

※ 審査にあたっては, 必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。